

単
元
名

Think Globally, Act Locally

教科書出版社名 (東京書籍)

○ 中学校 (1) 年 教科等 (外国語)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

- ・国内・国外いろいろな場所について調べて、行ってみたいと思う場所やその理由について英語で表現できる力をつける。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

- ・観光ガイドブックなどから得た情報を取捨選択して要点をまとめ、相手に英語で伝えるための工夫ができるようになる。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…目的に応じて図書資料やインターネットから、必要な情報を集める。
- 整理・分析…課題を解決するために調べたことをワークシートに書き、情報を整理する。
- まとめ・表現・発信…整理した情報をもとに伝え方を考え、自分の言葉で他者に伝える。

○ 学習の展開 (全3時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)

第1次 ☆ (本時)	○「行きたい」「食べたい」「～することができる」などの表現を復習する。 ○観光ガイドブックを読み、自分が相手におすすめしたいページを選ぶ。
第2次	○選んだページの情報を取捨選択して情報をまとめ、英語で相手におすすめポイントを伝える。
第3次	○クラスメイトが作ったレポートを読み、自分が調べた場所以外の観光地で「行きたい」と思ったところやその理由を述べ合う。



(本時 1 / 3 時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい・めあて

「観光ガイドブックの情報の伝え方を学習し、相手におすすめポイントを効果的に伝達する表現方法を身につけることができる。」

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. 本時の流れとめあてを説明する。 めあて：相手におすすめポイントを工夫して伝えられる	・めあてと本時のゴールの確認を行う。 ・図書資料やインターネットでは、おすすめポイントがどのように表現されているか注目させる。
10	2. 自分が選んだページの情報を確認し、取捨選択してポイントをまとめる。 ・学習班で情報伝達の工夫を考える。 ・たくさんある情報の中から特に伝えたい内容と伝え方を考える。 	・情報の量・文字の大きさなどの工夫に気付かせる。
20	3. まとめたポイントを英語で表現し、必要に応じてイラストなどをつけてガイドページを仕上げる。	・相手に伝わりやすい語彙・文法を使うことを意識させる。
10	4. 伝わりやすい表現になっているかをグループで交流する。 	
5	5. まとめ 自分が作成したページを写真で撮影し、次回の共有タイムの準備をする。	・興味・関心をひくようなレポートになっているかを確認する。

図書館活用
ポイント